

2019年度 自然観察会 実施報告

四日市自然保護推進委員会

回数	第 5 回	参加者数	197 名 参加団体（ 上畑自治会 ）	
テーマ	川のいきものと石ころ調査			
実施日	2019年8月4日	天候	晴れ	
場所	三滝川 新尾平橋付近			
コース	開会時刻（9：00） 三滝川左岸→川のいきもの観察組と石ころ観察組に分かれて川へ移動 解散時刻（11：00）			
指導内容など 水生生物を捕まえて観察しました。 川原の石の紹介、石の種類から地質が分かることを紹介しました。 磁鉄鉱にお札がくっつく様子を見せたり、チャートと火打ち金を使った火打ち体験をしたりしました。 ※熱中症対策として、観察会の開始時間を1時間早め、氷、塩飴、飲み物などを用意し、途中で水分補給の案内をしました。また、参加者が流れの速いところへ行かないように、高校生スタッフにも手伝っていただき安全に留意しました。				
参加者の声など（抜粋） <ul style="list-style-type: none"> ・鈴鹿山脈が 300 万年前ぐらいに出来たと知りびっくりしました。石の世界の深さを知りました。 ・石に知識が無かったのでとても詳しく教えてもらい勉強になりました。 ・石の種類が良くわかりました。 ・たくさんの種類の生き物に会えた。とても楽しかったです。 ・こんな魚が近くの川にいるんだなと思いました。 ・水分補給の声掛けなどあって安心して参加出来た。 ・大人も一緒になって夢中になりました。魚って捕るのが難しいなと感じました。 ・自然と触れ合うことが出来てとても良い経験が出来ました。 				

観察記録 (観察・採集・目撃・鳴き声 などの種類)	
昆虫	クマゼミ、アブラゼミ、ニイニイゼミ、ナミアゲハ、ツマグロヒョウモン、ウスバキトンボ、シオカラトンボ、ハグロトンボ (成虫、幼虫)、クロアゲハ (?)、キリギリス、クルマバッタモドキ、コムスジ、ヒメコガネ、ヒゲナガカワトビケラ (幼虫)、モンキマメゲンゴロウ、コヤマトンボ (幼虫)、コオニヤンマ (幼虫)
石	花崗岩、緑色ひん岩、泥岩、硬砂岩、チャート、ホルンフェルス
植物	オオイヌタデ、エノコログサ、クコ、メマツヨイグサ、センダングサの仲間、ツルヨシ、カナムグラ、ツユクサ、ヨウシュヤマゴボウ
魚	オイカワ、アブラハヤ、ヨシノボリ、スナヤツメ、ニシシマドジョウ、カマツカ
野鳥	スズメ、ツバメ、カワラバト、カワウ
その他	アメリカザリガニ、モクズガニ、ヒル、ヌマエビ

川のいきもの採取



磁鉄鉱にお札がくっつく様子

